

様式 10 の 2

〔急性期一般入院料 1  
7 対 1 入院基本料〕 における常勤の医師の員数に係る  
届出書添付書類

届出する入院基本料の欄にチェックし、(A) ~ (D) に係る事項について記載すること。

欄	届出入院料	(A) 病棟数	(B) 病床数	(C) 1日平均 入院患者数 ※1	(C) × (10/100)	(D) 医師数※2
	一般病棟 入院基本料 又は 専門病院 入院基本料					
	結核病棟 入院基本料					

※1 算出に係る期間を記入 ( 年 月 日 ~ 年 月 日 )

※2 (D) 医師数 ① - ②

①=当該病院における全体の常勤の医師数 \_\_\_\_\_名

②=急性期一般入院料 1 及び 7 対 1 入院基本料以外の病床に係る医師数 \_\_\_\_\_名

(1) 一般病棟又は専門病院入院基本料の場合の②の計算方法

$$\{ (\text{ア} - \text{イ}) / 16 + \text{ウ} / 16 + \text{エ} / 48 + \text{オ} / 48 \}$$

ア 一般病床 (感染症病床も含む。) に入院する患者数 \_\_\_\_\_名

イ 急性期一般入院料 1 及び 7 対 1 入院基本料を算定する病棟に入院する患者数 \_\_\_\_\_名

ウ 結核病床に入院する患者数 \_\_\_\_\_名

エ 療養病床に入院する患者数 \_\_\_\_\_名

オ 精神病床に入院する患者数 \_\_\_\_\_名

(2) 結核病棟入院基本料の場合の②の計算方法

$$\{ \text{ア} / 16 + \text{イ} / 48 + \text{ウ} / 48 \}$$

ア 一般病床 (感染症病床も含む。) に入院する患者数 \_\_\_\_\_名

イ 療養病床に入院する患者数 \_\_\_\_\_名

ウ 精神病床に入院する患者数 \_\_\_\_\_名